

Oracle	Version 9i, 10g
カテゴリ	説明
パフォーマンス	
SQL	
メモリ	
ライブラリ・キャッシュ	
hitratio_body	オブジェクトのライブラリ・キャッシュのBODYのヒット率 (PINHITSのPINSに対する比率)
hitratio_sqlarea	オブジェクトのライブラリ・キャッシュのSQL AREAのヒット率 (PINHITSのPINSに対する比率)
hitratio_table_proc	オブジェクトのライブラリ・キャッシュのTABLE/PROCEDUREのヒット率 (PINHITSのPINSに対する比率)
hitratio_trigger	オブジェクトのライブラリ・キャッシュのTRIGGERのヒット率 (PINHITSのPINSに対する比率)
pinhitratio_body	あるオブジェクトの任意のPINのBODYオブジェクトに対してPINが要求された回数のヒット率
pinhitratio_sqlarea	あるオブジェクトの任意のPINのSQL AREAオブジェクトに対してPINが要求された回数のヒット率
pinhitratio_table_proc	あるオブジェクトの任意のPINのTABLE/PROCEDUREオブジェクトに対してPINが要求された回数のヒット率
pinhitratio_trigger	あるオブジェクトの任意のPINのTRIGGERオブジェクトに対してPINが要求された回数のヒット率
バッファ・キャッシュ	
phio_datafile_reads	バッファ・キャッシュをバイパスしてディスクから直接読み込んだ読取りの数
phio_datafile_writes	バッファ・キャッシュを(ダイレクト・ロード操作で)バイパスしてディスクから直接書き込んだ書取りの数
phio_redo_writes	LGWRによるREDOログ・ファイルへの書き込みの合計数
SGA HIT比率	
sga_buffer_hit_ratio	SGAのバッファ・キャッシュのヒット率
sga_dictionary_hit_ratio	SGAのディクショナリ・キャッシュのヒット率
sga_library_hit_ratio	SGAのライブラリ・キャッシュのヒット率
SGA	
sga_fixed	SGAのFixedサイズ (byte)
log_buffer	SGAのログ・バッファのサイズ (byte)
buffer_cache	SGAのバッファ・キャッシュのサイズ (byte)
POOL	
sga_java_pool	SGAのJavaプールサイズ (byte)
sga_large_pool	SGAのラージ・プールサイズ (byte)
sga_shared_pool	shared poolのlibrary cache, dictionary cache, free memory, sql areaの総サイズ (byte)
共有プール	
pool_dict_cache	dictionary cacheの使用byte
pool_free_mem	free memoryの使用byte
pool_lib_cache	library cacheの使用byte
pool_misc	shared poolのlibrary cache, dictionary cache, free memory, sql areaの総サイズ (byte)
pool_sql_area	sql areaの使用byte
ブロック	
dbblockgets	CURRENTブロックが要求された回数
dbconsistentgets	ブロックの読取一貫性が要求された回数
dbhitratio	データ・ブロックのヒット率
dbphysicalread	ディスクから読み込まれたデータ・ブロックの合計数
lio_block_changes	SGA内のすべてのブロックに対して行われた変更の合計数
lio_consistent_read	ブロックの読取一貫性が要求された回数
lio_current_read	CURRENTブロックが要求された回数
PGA	
pga	現在、作業領域で消費されているPGAメモリーの量 (Oracleが使えるのPGAメモリーサイズ)
pga_aggregate_target	PGA AGGREGATE TARGET初期化パラメータの現在の値
PGA ソート	
pga_memory_sort	1回以上のディスク書き込みを必要としたソート操作数
pga_disk_sort	メモリー内で完全に実行され、ディスク書き込みを必要としないソート操作数
pga_rows_sort	ソートされた行の合計数
PGA ソートRate	
pga_sort_ratio	PGA メモリーソート率
ディスク	
チェックポイント	
REDOログファイル	
全表走査	
ロールバックセグメント	
UNDOセグメント	
プロセス	
Oracleインスタンス	
checkactive	死活状態監視
セッション	
maxsession	システムに作成できるセッションの最大数
maxprocs	Oracleに同時に接続できるオペレーティング・システムのユーザー・プロセスの最大数
procnm	現在アクティブなプロセスの数
session	カレント、セッションのセッション数
session_active	現在セッション・タイプがback groundではなく、セッションの状態がSQLを実行中であるセッション数
session_inactive	現在セッションの状態がINACTIVEであるセッション数
session_system	現在セッション・タイプがback groundである (Systemセッション) セッション数
user_conn_cnt	現在Oracleサーバーにログインしているユーザの数
ラッチ	
miss latch	ラッチが待機可能モードで要求され、リクエストが待機する必要がある回数
待機イベント	
waits_controfileio	control file sequential read - 制御ファイルからの読取り中です
waits_directpath_read	direct path read - ダイレクト・パス処理中に、データはデータベース・ファイルに非同期的に読み取れる
waits_logwrite	ログ・ファイルへの書き込みが完了するまで待機している
waits_multiblock_read	セッションは複数のデータ・ブロックを読み込む

waits_other	その以外の待機イベント
waits_singleblock_read	セッションは、データベースからの順次読取りが実行されている間、待機する
waits_sqlnet	サーバーからクライアントにメッセージの送信量 + データベース・リンクを経由して別のサーバー・プロセスのメッセージの送信量 + クライアントへの追加データまたはメッセージの送信量 + サーバーがデータベース・リンクを経由して再びデータを送信する量 + ブレイクまたはリセット・メッセージをクライアントに送信する量 + ブレイク/リセット・メッセージは、データベース・リンクを経由して別のサーバー・プロセスに送信
共有サーバ	
サービス	
リソース	
テーブルスペース	
tblspace.used_byte	表領域の使用量(byte)
tblspace used ratio	表領域の使用率(%)
ディスク量	
メモリ量	
バージョン	
dbversion	Oracleコンポーネント名及びバージョン番号
ログ	
アラート・ログ	
alert_(dbname).log	・発生したすべての内部エラー (ORA-00600), ブロック障害エラー (ORA-01578) 及びデッドロック・エラー (ORA-00060) ・管理的な操作。例えば、SQL文のCREATE/ALTER/DROP DATABASE/TABLESPACEと、Enterprise ManagerまたはSQL*Plus文のSTARTUP、SHUTDOWN,ARCHIVE LOG及びRECOVERYなど ・共有サーバーとディスパッチャ・プロセスの機能に関するいくつかのメッセージとエラー
レプリケーション	
共通	
replication_network_avg	トランザクションの伝播のネットワークの平均通信量
replication_trns_avg	レプリケーション・トランザクションの行変更の平均数
マスター・サイト	
msts_admin_req_cnt	Master Site 管理要求の数
msts_admin_req_error	Master Site 管理要求エラーの数
msts_trans_error_cnt	Master Site 遅延トランザクション・エラーの数
msts_trans_pair_cnt	Master Site 遅延トランザクションとペアの数
Mview・サイト	
mvs_refresh_job_bkn	MV Site リフレッシュ・ジョブが中断されているジョブの数
バックアップ・リカバリ	
RMAN	
complete_backupset_time	RMANバックアップ完了した時刻
rman_backupset_size	RMAN圧縮バックアップのサイズ
アーカイブ・ログ	
last_archivelog_name	最後のアーカイブ・ログ名
フラッシュ・バックログ	
flashback_size	Flashback Database Log Size
Dataguard	
共通	
dataguard_event_error_cnt	Dataguard Event Error数
プライマリ・DB	
dataguard_archive_send_cnt	アーカイブログがスタンバイ・データベースに転送した数
dataguard_gap_cnt	Oracle Dataguard Gap 数
スタンバイ・DB	
dataguard_archive_apply_cnt	アーカイブログがスタンバイ・データベースに適用した数
dataguard_dest_rcv_status	スタンバイ・DBの現在のログ受信エラー数
last_applied_archivelog	最後の適用されたArchivelog